

瑞宝太鼓

大ホール

知的障がいがありながら全国2位に輝いたプロ和太鼓集団



©2011 Table 映画製作委員会

瑞宝太鼓 プロファイル

瑞宝太鼓は知的障がい者職業訓練施設でのクラブ活動として87年に発足。5年後にはパラリンピックにて公演するほどに成長。97年には全国公演。01年にプロとして活動スタート。特技・特性を生かした活動を支援し、自信と誇りを培い、自立した社会生活を目指す。

現在はメンバー6名、研修生2名で活動。年間100回以上のべ868公演。東京国際和太鼓コンテストにて見事第2位、その他多数入賞。その活躍は国内では収まらず、世界各国で公演を行い、注目を集めている。

瑞宝太鼓 ドキュメンタリー映画

12時30分〜14時15分

『幸せの太鼓を響かせて』

～INCLUSION～
インクルージョンとは、障がい者が普通の場所で、普通に暮らせる共同社会の意味。職業を持ちたい。家族を持ちたい。普通の事なのに、遠い夢だった。そんな彼らが、リハビリで始めた和太鼓にのめり込み、練習を重ねて、プロになっていく。普通の暮らしを追い求めた、感動の記録。

シンポジウム

14時30分〜15時30分

『障がいを持っていても安心して暮らせる環境づくり』

【パネリスト】 岩本友広氏 瑞宝太鼓団長

飯野つや子氏 みんなのvol.3 実行委員長

他2名

【コーディネーター】 澤邊みさ子氏 東北文化芸術大学准教授

障がいをもっていても安心して暮らせる環境とは。今、私たちにできることは…。

瑞宝太鼓・公演

15時30分〜16時15分

・「漸進打波」

少しずつ前に進みながら、様々な障害の壁をぶち破り、新たな波を作っていくという思いを込めて…。

・「遊」

会場の皆さんと一緒に音遊び。心を一つにして作品を作ります。

この2曲を含めた45分のスペシャル公演!!

開催主旨

障がいを持って生きるという事を理解するには、知識だけではなく「ともに生きる」という体験が必要です。健全者だから、障がい者だからという枠を取り除いて「一緒にすぐそばで生活できる」*ノーマライゼーションの社会実現に貢献し、「心のバリア」をなくしていきたいと思えます。どんな人でも同じ空間（楽しい空間）で楽しみながら、歌や踊りなどを体感し、感動を共有します。

*「ノーマライゼーション」とは、住み慣れた地域社会で、障がいを持った人も健全者も区別なく生活していくことが正常なことであり望ましい姿であるとする考え方で。

パフォーマンス

10:00~12:20
小ホール・入場無料

歌・音楽・踊り・・・

ステージの枠を超えて、みんな一緒に楽しむ空間

山形心体表現の会、宇宙組、あい♥かよ、Free Style、フラガール、パンタレオン、まごペル、夢湊烈風



バザール

10:00~14:30
小ホール・入場無料

● 飲食ブース (なくなり次第終了)

- ・ やさいの荘の家庭料理 菜あ
- ・ 自家焙煎珈琲ひぐらし
- ・ まごころの店 ノア
- ・ 和洋酒うめかわ
- ・ 高山農園、他

● 体験ブース

- ・ 織もの体験 (おりおりくらぶ)
- ・ 子供のあそびコーナー (社団法人酒田市シルバー人材センター)
- ・ 紋きりあそび
- ・ ミニeco バッグづくり
- ・ 音あそび (午前中2回×定員10名)

● フェアトレードブース

- 「あなたのお買い物で世界を変える…かもしれない」
- ・ フェアトレード雑貨&紅茶

● 障がい者サービス事業所ブース

- ・ NPO 法人支援センターなのはな畑
- ・ 障害者多機能型施設ひまわり園
- ・ たぶの木、他

● 展示ブース

